

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

愛知県みよし市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	3億1365万円
うち令和7年度 交付決定額	3億0865万円（98%）
うち令和8年度 交付決定額	500万円（2%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対応みよしデジタルギフト等配布事業 事業費：2億4,301万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受けている市民の生活支援を図るため、様々なブランドから選ぶことができるデジタルギフト等を1人当たり4,000円分配布する（受取期限：令和8年6月末まで）。

（対象：令和8（2026）年1月1日時点で本市の住民基本台帳に記録されており、生年月日が平成19（2007）年4月1日以前の人）

◆物価高騰対策支援水道基本料免除事業 事業費：9,106万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民や事業者（官公庁を除く）の経済的負担軽減を図るため、令和8年5月検針分及び6月検針分の2か月分の水道料金のうち基本料金部分について免除する。

事業者支援

◆貨物自動車運送事業者燃料高騰対策支援事業 事業費：1億2,737万円

燃料価格の高騰の影響を直接受ける貨物自動車運送事業者に対し、燃料費の上昇分の一部を支援することにより経営に及ぼす影響を緩和し、社会インフラとして重要な運送事業者の事業の維持及び確保を図る。

（普通車：1台当たり19,000円、小型車：1台当たり5,000円、特殊車：1台当たり19,000円、軽自動車：1台当たり5,000円）

◆飼料価格高騰対策支援事業 事業費：6,796万円

飼料価格の大幅な上昇により影響を受けている畜産農家に対し、飼料費の上昇分の一部を支援することにより、畜産経営への影響を緩和し、本市畜産業の持続的発展を図る。（配合飼料（牛）：1トン当たり8,000円、配合飼料（鶏）：1トン当たり12,000円、粗飼料：1トン当たり5,000円）

◆物価高騰対応市内私立大学学生食堂支援事業 事業費：500万円

市の教育・研究の拠点となる私立大学の安定的な経営を支援し、大学に在学する大学生の経済的な不安を軽減し安心して学生生活を送れる環境を整備するため、市内私立大学の学生食堂の運営に対する支援金を交付する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定